

合志市耐震化緊急促進アクションプログラム2025

1 目的

合志市建築物耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般市民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、合志市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

アクションプログラムは、合志市建築物耐震改修促進計画第5章に基づき策定する。

3 令和7年度の計画

取組内容	財政的支援	
	耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断された住宅について、耐震改修設計、耐震改修工事、建替え工事、耐震シェルター工事を行う住宅所有者等に対して補助を行う。	
	普及啓発等	
① 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進	・市広報誌やホームページ、リーフレットなどによる耐震化の普及・啓発	
	② 耐震診断実施者に対する耐震化促進	
	・耐震診断結果報告時にリーフレットを配布、今後の計画や耐震化方法についての相談を実施	
③ 改修事業者の技術力向上等	・県や関係機関と連携した、耐震改修に関する技術講習会を年1回以上実施	
	目標	
	・耐震診断実施：2戸 ・耐震改修設計費補助：1戸 ・耐震改修工事費補助：1戸	・設計改修工事一括補助：1戸 ・建替え設計工事一括補助：0戸 ・耐震シェルター工事補助：0戸

4 前年度（令和6年度）実績・自己評価

実績	財政的支援	
	・耐震診断実施：0戸 ・耐震改修設計費補助：0戸 ・耐震改修工事費補助：0戸	・設計改修工事一括補助：1戸 ・建替え工事補助：0戸 ・耐震シェルター工事補助：0戸
	普及啓発等	
自己評価	・広報誌等を活用し補助事業の周知を実施	
	課題	
	・申請件数が伸びない。診断まで実施し、又は設計まで実施して改修工事は実施していない方が数名いる。今後も事業の推進に向け、引き続き補助制度の利用促進を図る必要がある。	
自己評価	改善策	
	・広報誌だけでなくホームページへの掲載、補助制度概要パンフレット配布や補助制度周知ポスター等により補助制度を積極的にPRする。また、総合支援メニューの活用により診断や設計の実施のみではなく改修工事完了につなげる。	